

2025年度第2回放送番組審議会 議事録

開催日時 2026年2月25日(水) 13時30分から14時30分
開催場所 三次市防災センター 1階会議室
出席者委員 植田千佳穂・石田睦子・中宗久之・久保田博昭・垣添博子・中菊圭子
前田茂・藤井皇治郎(敬称略)
欠席者委員 東山裕徳・小木戸康志・竹本勇夫・添田龍彦(敬称略)
説明員 株式会社三次ケーブルビジョン
林代表取締役社長・坪井取締役・制作GL猶崎・制作企画GL田丸

- 1 開 会 定刻になり事務局が開会を宣言。
続いて代表取締役社長が開会にあたって挨拶する。
 - 2 社長挨拶 歴史はスポットの当て方で見え方が変わるため、短尺の中でどこに焦点を置くかが重要との趣旨説明。率直な意見を今後の制作に生かす方針が示された。
 - 3 審 議 審議に先立ち、2026年1月26日に放送した情報ストリート「あっちこっち三次」の『みよし歴史さん歩 ～近代化遺産を歩く～』について、担当ディレクターが資料に基づき企画意図及び番組概要を説明。
「みよし歴史さん歩」は2015年4月開始、月1回放送。
専門家の解説で三次の歴史をわかりやすく紹介。
この度の内容は、近代化遺産の中から「銀行」に焦点。現存建物の外観紹介と、地方史研究会(立畑氏)提供の資料写真を交えて、銀行の成り立ち・役員人物像・地域発展への関与を解説。
- 会長(司会) 視聴いただいたDVDの内容について、審議内容のポイントに留まらず、忌憚のない意見を願います。
- 委 員 時代背景や、銀行の役員の方などについて詳しくわかりやすく紹介されていて興味深く見させていただいた。
みよし歴史さん歩のテーマは、どのように決めているのか、どのくらいの期間をかけて制作されているのか知りたくなった。

委員 非常に良い番組だと感じた一方、銀行の歴史（制度・人物・経済）と建物（様式・構造）の主軸が曖昧な感じがした。もし建物がメインだったとしたら、立畑さんだけではなく、紹介した建物に詳しい方の説明があったら、さらに良かったと思った。

委員 三次の近郊の歴史を感じる事が出来、とても参考になった。これからも時代を掘り起こす、将来の参考になる番組を続けて欲しい。

委員 建物と銀行、どちらを重視して紹介しているのか曖昧な部分があり、奥深さを求めた視聴者にとっては、薄味に感じられたのではないかと感じた。三次を担っていく若者にとっては、三次の魅力を感じさせる内容だった。明治から大正時代の三次を担っていたのは、三次町だと改めて感じ、三次町や、その他、近郊の町で、面白い素材があるのでは興味が惹かれた。

委員 番組を拝見し、知らなかった事がたくさんあって、明治から近代の三次の歴史をもっと知りたくなる内容だった。立畑さんの解説が素晴らしかった。

委員 番組を拝見し、三次にはとても貴重な遺産がたくさんある事に驚き、現代でも建物が残っていることが素晴らしいと感じた。一方、近代の発展にどう関わったかわからなかった。発展途中の段階や、他の地域との比較があっても良かったのでは思った。

委員 建物の歴史について知ることができて良かった。中村憲吉の関わりについて紹介されており、どこに光を当てるかによって、知らない世界がたくさん見えてくるんだなと感じた。冒頭の説明がわかりやすく、興味が惹かれた。全体を通して、歴史を知ることがとても重要と感じられる内容だった。

委員 歴史を映像にするのは、難しい部分もあると思いますが、専門家の解説付きでみよし歴史さん歩を長く続けられているのは素晴らしいことだと思う。近代化遺産も難しい内容だったと思うが、まずは銀行の説明をされ、その後、今ある建物について紹介され、わかりやすい内容だった。近代化遺産の中身をもっと紹介していただけたら、さらに興味深く見れるのではないかと考えた。

- 委員 全体的には非常におもしろく、興味深い内容で勉強になった。「三次歴史さん歩」というタイトルにあるように、視聴者が紹介された場所に出向いて散歩してみたくなるような仕掛けがあればよい感じた
- 社側 歴史の奥深さを求められる方からしたら、さらに深掘りしても良かったのかなという思いもある。ただ、このコーナーとしては、一般の方に、わかってもらえるような歴史の内容で紹介しているので、今後もそのスタンスでやっていければと感じている。今日のご意見を参考にさせていただき、これからの番組作りに繋げていきたいと思っている。
- 委員 テーマによっては、2回、3回など数回に分けて放送するというのは？
- 社側 過去は2回構成も実施していたが、番組編成の関係で、現在は1回が基本。今後はテーマに応じて柔軟に再検討。テーマにより、2～3回の連続構成や祝日30分特番を積極的に検討する。
- 委員 地方史研究会の皆様がご健在の間に、歴史に関する様々な映像を撮りためておいていただきたい。
- 会長（司会） 皆さんの意見が出揃ったようです。本日はたくさんの貴重な意見をいただきました。これで放送番組審議会を終了する。
- 社側 制作スタッフのリサーチと知識強化を行い、専門家解説のフォローと情報提示を強化する。視聴者が何を求めているかを意識し、現地施設や関連資料などへの導きを番組内で案内する事も検討していく。委員の皆様のご貴重なご意見をありがとうございました。
- 4 閉 会 事務局が、本日の審議会の模様を明日のニュース番組「情報ストリート、あっちこっち三次」で放送し、議事録をHPに掲載すること、それに来年度1回目の番組審議会は10月に開催予定の旨を伝え、閉会する。